

一般質問

問 幸町会館の代替施設の建設は
答 現状では難しい



△岩崎議員▽
幸町会館について聞きたい。会館は、昭和30年代から建設が始まり、保育施設を併設し幸町町内有志の方達の努力によりできあがった施設と聞いています。備品等すべて町内

会の有志の寄付金と聞いている。昭和50年代に会館と保育所の権利を町に無償で譲渡。以後町が管理人を置いてサークル活動、習字教室、そろばん教室、会議、物品販売、葬儀会場等として多くの皆さんに利用された施設です。市町村合併議論の時、行政改革で管理費が打ち切られた。町内会の皆さんの努力で本年4月まで運営しました。町に相当貢献した施設だと思いが、町長としてはどの程度評価しているのか聞きたい。本年5月から会館使用を中止になり、町内行事等の会場確保に苦勞していると聞きたい。今後、代替施設の建築要請をしていきたい。

△長屋町長▽
幸町会館の経緯は今議員が言ったとおりです。今年4月幸町役員の方が来庁し、会館の老朽化が著しい。多少直しても次々と修繕が必要になる。正式に施設を町に返還したい申し出があり受け入れました。
33年間町内会の自主管理という中で、地域活動の拠り所でした。選挙投票所、町政懇談会場、葬儀会場と大きく地域活動に貢献した施設で私も高く評価しています。

△岩崎議員▽
町長は出馬表明の中で、新たな課題、懸案事項も出てますと一言があり、代替施設に対する一抹の望みを繋いでおりました。町内会とも相談し要請活動をする話も出ております。是非代替施設の建設を推進する考えはないのか。

△長屋町長▽
町内会毎に会館があるのと利便性を確保できると承知しています。町全体では人口に対して各集会施設は少ないと思います。幸町にはスポーツセンター、栄町には文化センターがあります。どの施設も複数の町内会が利用、有効活用しています。工夫しながら後若い人たちに負担が掛かります。施設を工夫し、利用するとう考えで進めたい。



老朽化が著しい幸町会館